

第2 富山県公立学校教員の勤務の状況

令和3年度(4月～3月)、令和4年度(4月～3月)、令和5年度(4月～12月)

【県及び市町村教育委員会における勤務時間把握方法 R5.12.1現在】

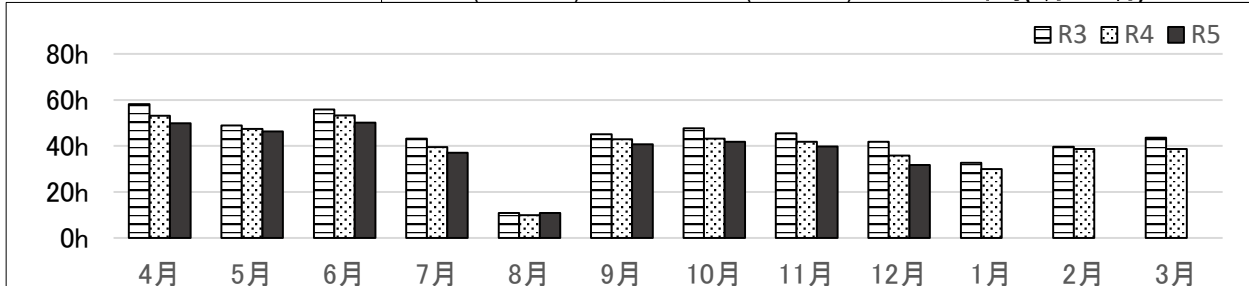
- ・タイムカード … 4団体
- ・パソコンをログインアウトしたときの自動記録… 9団体
- ・タイムレコーダー、ICカード… 2団体
- ・校務支援システムへの自己申告… 1団体

※各市町村教育委員会における実施方法、開始時期は異なる

1. 時間外勤務時間の月平均時数(時間/月)

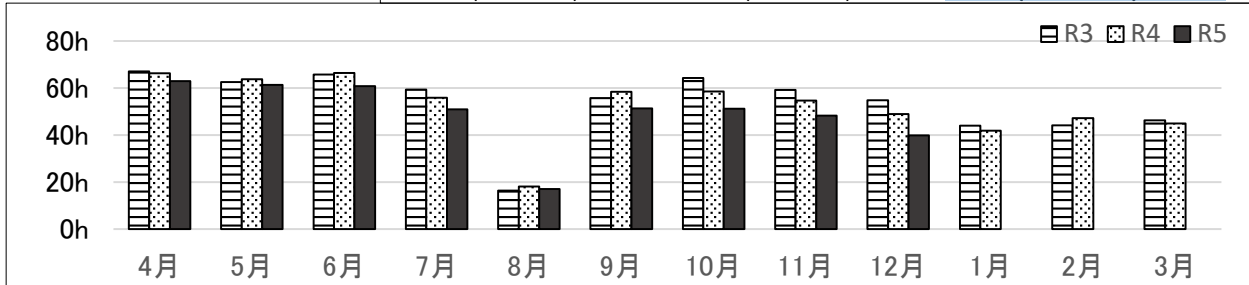
小学校

R3平均(4月～3月) : 42.7 h、R4平均(4月～3月) : 39.5 h、R5平均(4月～12月) : 38.7 h



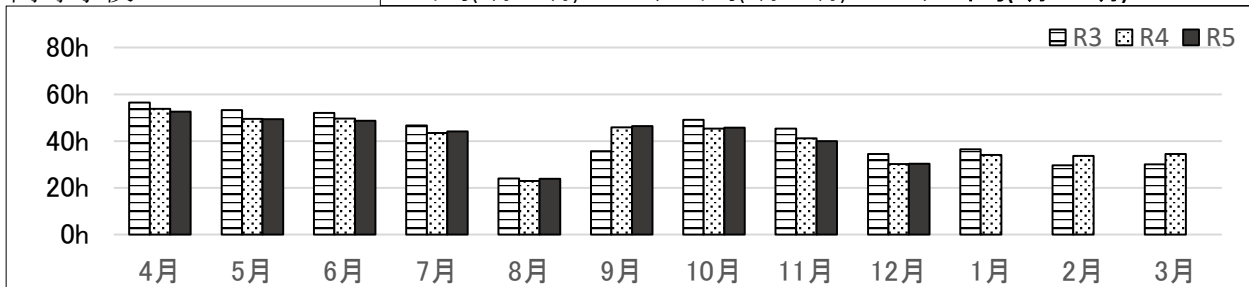
中学校

R3平均(4月～3月) : 53.3 h、R4平均(4月～3月) : 52.1 h、R5平均(4月～12月) : 49.3 h



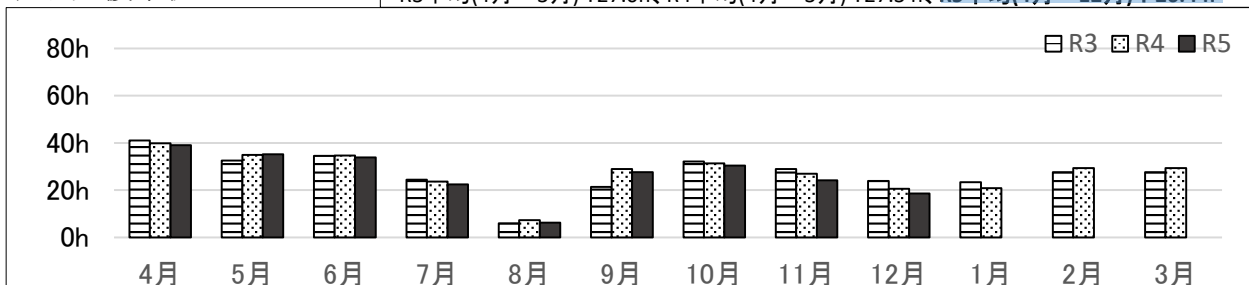
高等学校

R3平均(4月～3月) : 41.1 h、R4平均(4月～3月) : 40.3 h、R5平均(4月～12月) : 42.3 h



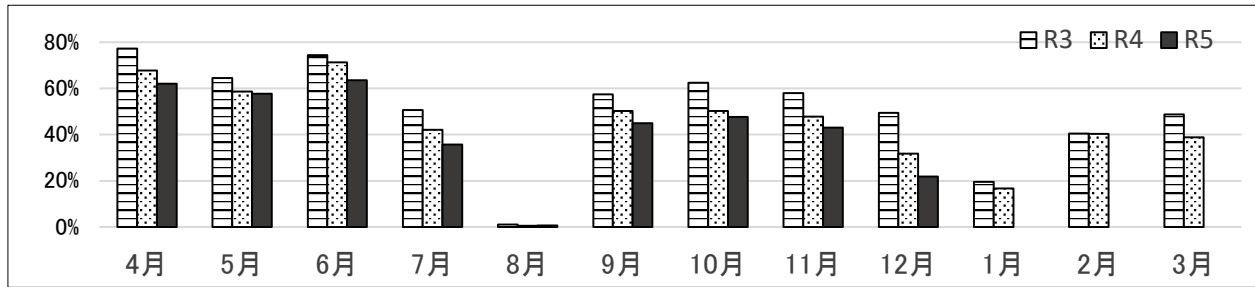
特別支援学校

R3平均(4月～3月) : 27.0 h、R4平均(4月～3月) : 27.3 h、R5平均(4月～12月) : 26.4 h

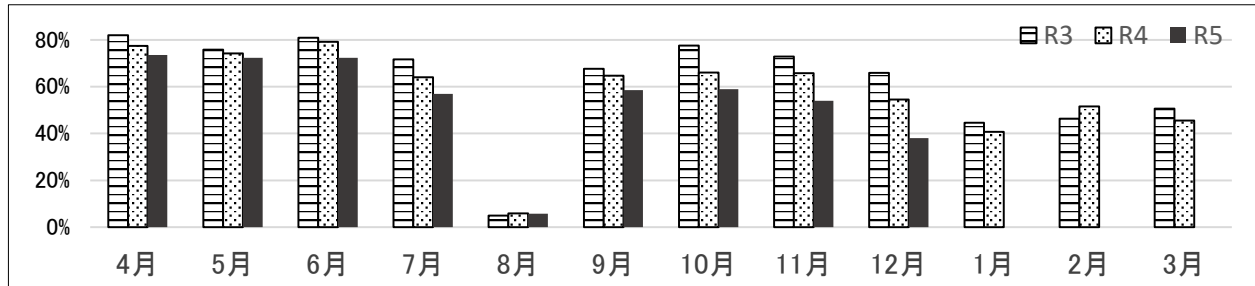


2. 時間外勤務時間が45時間以上の割合(%)

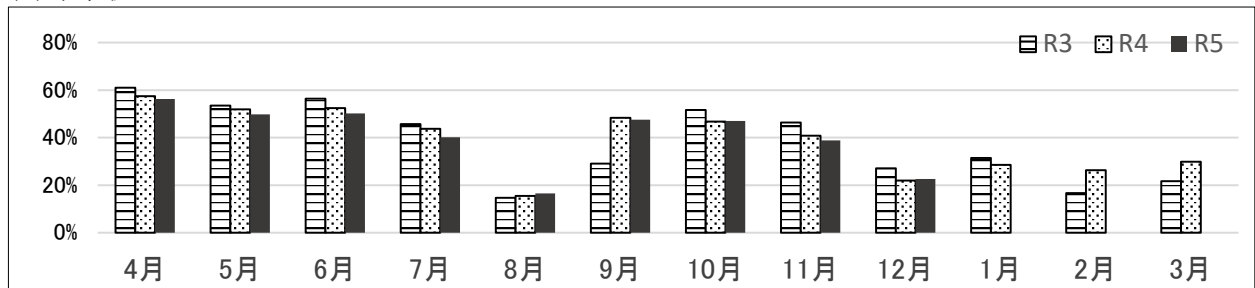
小学校



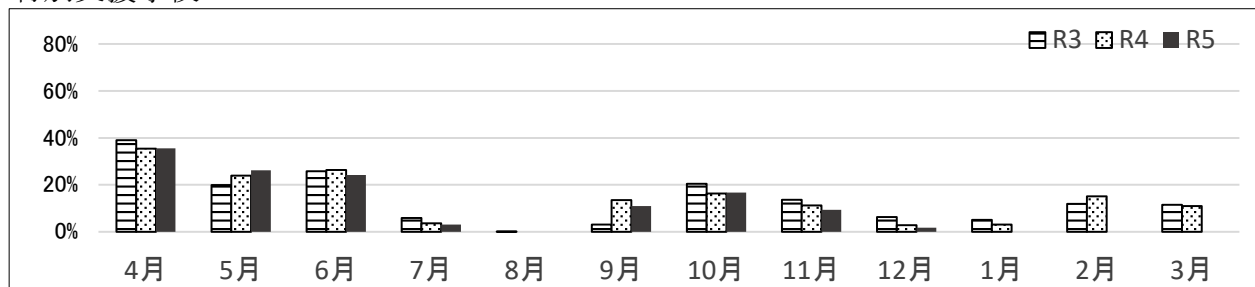
中学校



高等学校

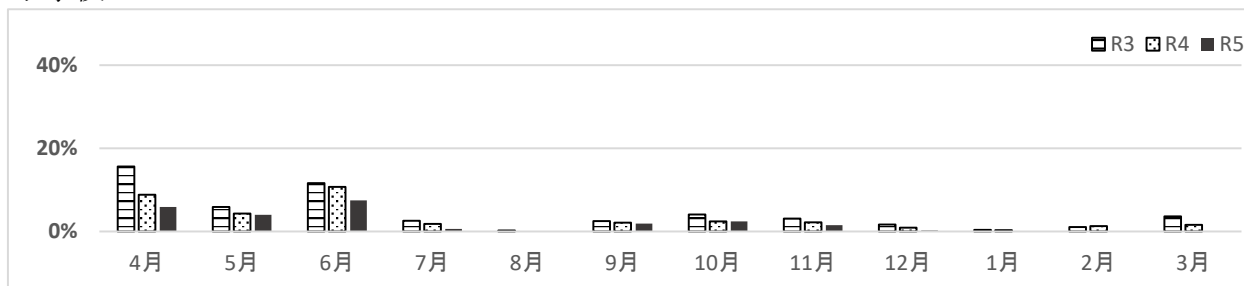


特別支援学校

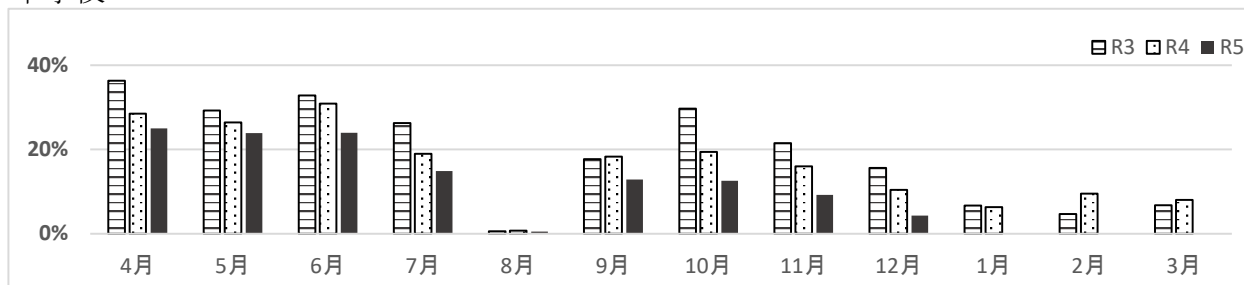


3. 時間外勤務時間が80時間以上の割合(%)

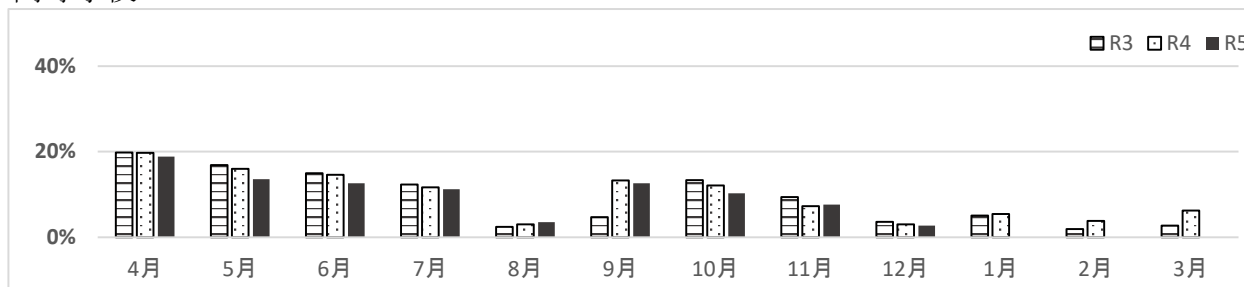
小学校



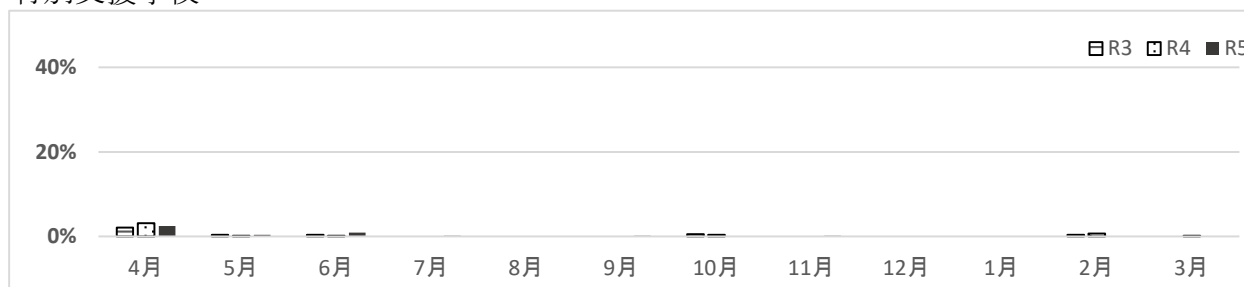
中学校



高等学校



特別支援学校



3. 現状と今後の課題

【現状】

- ・ 全体的に、時間外勤務時間の月平均時間（年間）及び割合は減少傾向
- ・ 特に多忙な時期である年度当初においても、時間外勤務時間の月平均時間及び割合は減少している

【課題】

- ・ 学校行事等、教育活動が活発になる月においては減少幅が鈍化、もしくは微増している
- ・ 長時間勤務者の割合は減少傾向にあるが、一部、長時間勤務が常態化している教員もいる
- ・ 学校・校種・地域等の特性によって業務改善の進捗には幅が生じている

【時間外勤務の主な従事業務】

- ・ 小学校：分掌業務、授業準備
- ・ 中学校：部活動指導、分掌業務
- ・ 高等学校：部活動指導、分掌業務、授業準備